

図4 市町村別人口動態(1995～2000年)

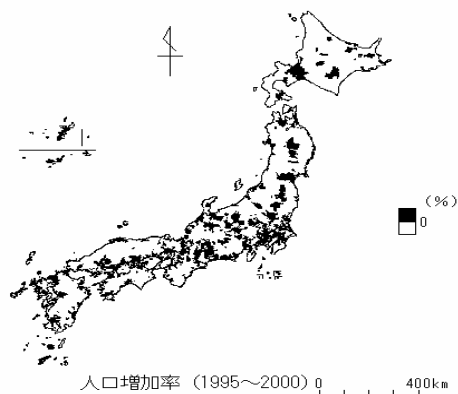


表1 日本の産業別就業人口の推移

	1990	1995	2000	1990-00	増減率	1995-00	増減率
総数	61,681,642	64,141,544	62,977,960	1,296,318	2.1%	▲ 1,163,584	-1.8%
農業	3,918,650	3,426,497	2,852,259	▲ 1,066,391	-27.2%	▲ 574,238	-16.8%
林業	107,500	85,824	67,153	▲ 40,347	-37.5%	▲ 18,671	-21.8%
漁業	365,131	307,528	253,097	▲ 112,034	-30.7%	▲ 54,431	-17.7%
鉱業	63,381	60,597	53,607	▲ 9,774	-15.4%	▲ 6,990	-11.5%
建設業	5,842,027	6,630,578	6,289,765	447,738	7.7%	▲ 340,813	-5.1%
製造業	14,642,678	13,556,253	12,227,685	▲ 2,414,993	-16.5%	▲ 1,328,568	-9.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	333,614	364,183	351,347	17,733	5.3%	▲ 12,836	-3.5%
運輸・通信業	3,675,718	3,890,110	3,902,280	226,562	6.2%	12,170	0.3%
卸売・小売業	13,801,675	14,618,405	14,318,544	516,869	3.7%	▲ 299,861	-2.1%
金融・保険業	1,969,207	1,974,508	1,758,264	▲ 210,943	-10.7%	▲ 216,244	-11.0%
不動産業	691,590	707,149	747,203	55,613	8.0%	40,054	5.7%
サービス業	13,886,738	15,932,490	17,263,876	3,377,138	24.3%	1,331,386	8.4%
公務(他に分類されないもの)	2,062,814	2,155,214	2,143,165	80,351	3.9%	▲ 12,049	-0.6%
分類不能の産業	320,919	432,208	749,715	428,796	133.6%	317,507	73.5%

(資料) 総務庁「国勢調査」

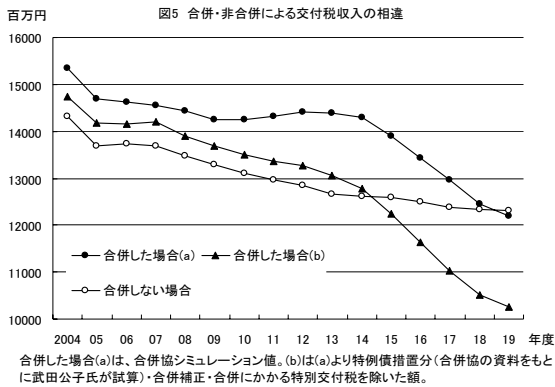


図6 京都市内市町村の財政依存度 (98年度普通会計支出／市町村内総生産)

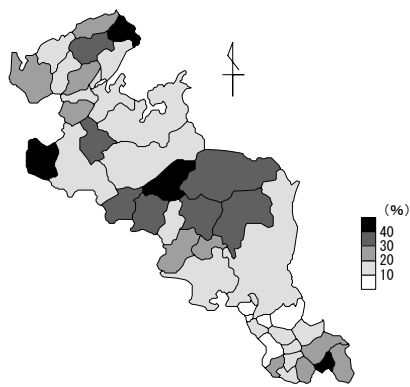


表2 篠山市(旧4町)の地方債・積立金残高の推移 百万円

	旧4町計			篠山市		
	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2005年度
地方債残高	20,208	23,386	23,485	30,573	37,271	54,191
債務負担行為額	2,551	3,376	4,056	8,751	8,660	1,137
長期債務合計	22,759	26,762	27,541	39,324	45,931	55,328
1人当り(千円)	489	569	586	632	971	1,186
積立金残高	7,814	7,224	5,143	6,615	7,571	6,904
1人当り(千円)	108	154	109	138	160	148
将来の財政負担	14,945	19,538	22,398	32,809	38,360	55,180
1人当り(千円)	321	415	476	694	811	1,038

図7 京丹後市合併前(98年度)の歳出規模と財政依存度

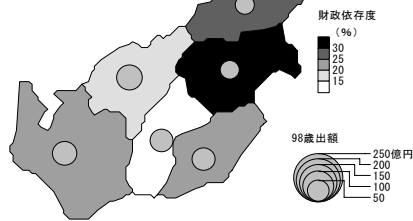


図8 京丹後市合併6年後の歳出予測

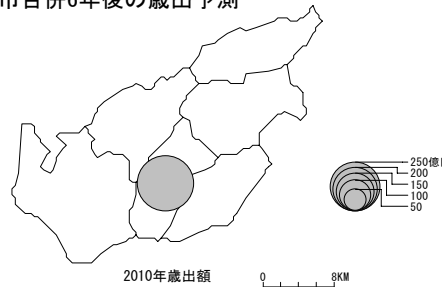


表3 京都府北部における「昭和の合併」後の旧町村別人口動態

	実数(人)		増減数		増減率		備考
	1955年	2000年	1955-00年	1955-00年	1955-00年	1955-00年	
岩滝町	5,842	6,022	180	3.1%	「昭和の合併」で合併不参加		
宮津市計	36,200	24,205	-11,995	-33.1%	1956.9.20現市域になる		
宮津	15,690	11,455	-4,235	-27.0%	1924.9.1宮津町と旧城東村合併		
上宮津	1,454	1,677	223	15.3%	1951.4.1旧宮津町と合併		
栗田	4,122	2,581	-1,541	-37.4%	1954.6.1旧宮津町と合併・宮津市に		
由良	2,303	1,468	-835	-36.3%	1956.9.20旧宮津市と合併		
吉津	2,992	2,094	-898	-30.0%	1954.6.1旧宮津町と合併・宮津市に		
府中	2,965	2,254	-711	-24.0%	1954.6.1旧宮津町と合併・宮津市に		
日置	1,106	841	-265	-24.0%	1954.6.1旧宮津町と合併・宮津市に		
世屋	1,235	152	-1,083	-87.7%	1954.6.1旧宮津町と合併・宮津市に		
養老	3,118	1,383	-1,735	-55.6%	1954.6.1旧宮津町と合併・宮津市に		
日ヶ谷	1,215	300	-915	-75.3%	1954.6.1旧宮津町と合併・宮津市に		

資料：京都府『京都府統計書』、宮津市『宮津市統計書』による。

資料：丹後6町合併協議会資料より作成。

表5 篠山市の支所(旧役場)別職員数の推移(年度当)

	1998年度	1999年度	2001年度
	合併前	合併時	合併後
西紀	74	24	9
今田	66	22	9
丹南	169	39	16
合計	309	85	34

資料：篠山市。

表4 市町村合併による自治体一般職員の削減予測

	2002年度						2020年度 類似団体	削減数	削減率
	十日町市	川西町	中里町	松代町	松之山町	合計			
合計	404	144	109	87	96	840	500	▲ 340	-40.5%
議会	4	2	2	2	1	11	6	▲ 5	-45.5%
総務	74	22	22	19	23	160	81	▲ 79	-49.4%
税務	22	7	6	4	2	41	26	▲ 15	-36.6%
民生	77	36	23	16	13	165	92	▲ 73	-44.2%
衛生	20	11	9	4	4	48	29	▲ 19	-39.6%
労働	3	0	0	0	0	3	1	▲ 2	-66.7%
農林水産	25	11	10	10	11	67	23	▲ 44	-65.7%
うち農業	22	10	8	9	10	59	21	▲ 38	-64.4%
商工	10	3	2	3	5	23	13	▲ 10	-43.5%
土木	40	13	6	5	5	69	46	▲ 23	-33.3%
教育	78	21	15	13	13	140	83	▲ 57	-40.7%
病院	0	6	4	0	6	16	16	0	0.0%
水道・下水道	37	6	6	7	4	60	50	▲ 10	-16.7%
国保・介護保険他	14	6	4	4	9	37	36	▲ 1	-2.7%

資料：十日町広域圏合併任意協議会『長期財政の見通し』2003年9月。

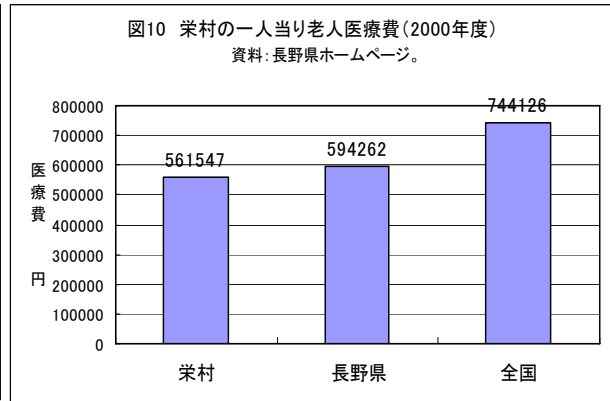
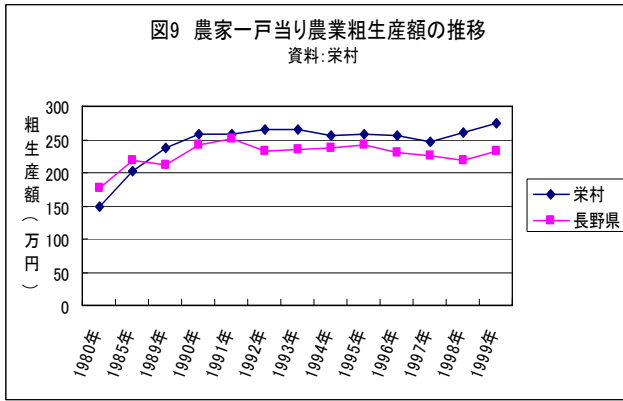


表6 栄村振興公社の経費別村内調達率(2001:

	調達額(万円)	村内調達率(%)
消耗品	93	42
飲食材料費	4,279	45
売店材料費	3,418	54
光熱水料費	3,254	45
人件費	11,365	100
その他	4,801	57
計	28,271	70

資料: 栄村振興公社。

表7 7市町村の財政状況比較(2005年度決算カード) 千円

	歳出決算 (億円)	財政力指数	経常収支比 率	実質公債費 比率	将来債務比 率	人口1人当 たり債務残
茂原市	245	0.84	91.3	19.0	285.1	839
一宮町	39	0.60	90.2	14.2	164.9	511
睦沢町	36	0.50	89.5	12.9	179.7	628
長生村	45	0.56	80.4	13.5	129.9	656
白子町	37	0.55	87.2	11.7	131.4	366
長柄町	35	0.60	85.2	12.3	179.1	779
長南町	41	0.57	86.8	13.2	167.6	835

資料: 長生郡市合併協議会ホームページのデータより作成。

注①将来債務比率=(地方債現在高+債務負担行為支出予定額)/標準財政規模

注②人口1人当たり債務残高の計算ベースは、全会計の負債から積立金を控除したのもの。

表8 7市町村の面積及び人口、議員数予測

	面積(km ²)	人口	5年変化	人口比率	現議員数	1人当たり 人口	34人体 制	1人当たり 人口
茂原市	100.01	93,260	▲ 0.6	58.8%	26	3,587	20	4,663
一宮町	23.02	11,656	0.1	7.4%	16	729	2	4,663
睦沢町	35.59	7,838	▲ 4.9	4.9%	16	490	2	4,663
長生村	28.32	14,543	4.7	9.2%	16	909	3	4,663
白子町	27.46	12,850	▲ 1.9	8.1%	18	714	3	4,663
長柄町	47.20	8,564	▲ 0.7	5.4%	16	535	2	4,663
長南町	65.38	9,824	▲ 7.6	6.2%	16	614	2	4,663
合計	326.98	158,535		100.0%	124	1,279	34	4,663

資料: 2005年度決算カード、合併協第二回会議資料。

注①人口、人口比率は、2005年国勢調査による。人口5年変化は2000~05年国勢調査ベース。

注②34人体制は、法定定数をもとに人口比率で定率配分した数字。

表9 地方交付税普通交付金の推移(1996年度~2001年度)と小規模自治体のウェイト

	普通交付金構成比			自治体数 2001年度	人口 2001年度	面積 2001年度
	1996年度	2001年度	増減ポイント			
100万人以上	7.7%	8.1%	0.5%	0.3%	20.1%	1.4%
50万人以上~100万未満	1.5%	3.5%	2.0%	0.3%	6.1%	0.9%
20万人以上~50万未満	5.7%	8.9%	3.2%	2.5%	20.7%	4.9%
10万人以上~20万未満	5.3%	6.8%	1.5%	3.8%	13.0%	3.9%
5万人以上~10万未満	9.1%	9.4%	0.3%	7.0%	12.4%	6.7%
3万人以上~5万未満	9.4%	9.2%	-0.2%	8.3%	8.1%	7.8%
1万人以上~3万未満	28.3%	24.7%	-3.6%	29.6%	12.7%	26.3%
1万人未満	33.0%	29.4%	-3.6%	48.1%	6.5%	48.0%
合計	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%

資料: 地方財政調査研究会『市町村別決算状況調』各年版、CD-ROMから計算。